

令和 7（2025）年度

第 37 回 KYFA 九州なでしこサッカー大会 福岡県予選

実 施 要 項

- 1、目 的 女子サッカーの健全な普及、発展を目指し県内の女子サッカー相互の親睦を図るとともに、
広く女子サッカー競技の普及振興に寄与することを目的とする。
- 2、名 称 第 37 回 KYFA 九州なでしこサッカー大会 福岡県予選
- 3、主 催 公益社団法人福岡県サッカー協会
- 4、主 管 福岡県サッカー協会女子連盟
- 5、協 賛 株式会社 モルテン
- 6、期 日 令和 7 年 4 月 5 日（土）・6 日（日）・12 日（土）・13 日（日）
- 7、会 場 福岡フットボールセンター【人工芝】（福岡市東区香椎ふ頭 1-2-16）
- 8、参加資格
 - ①チーム：令和 7(2025)年度(公財)日本サッカー協会に女子登録された加盟チームであること。
 - ②選 手：(1)上記①のチームに大会申込最終締切りまでに登録された 2013 年（平成 25 年）
4 月 1 日以前に生まれた女子選手とする。小学生は出場できない。
(2)（公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属
する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍することなく、上記①のチーム
で参加することができる。
但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
 - 1、上記（1）を満たしていること。
 - 2、下記種別区分のチームに所属すること。
 - (ア) 参加チームの種別区分が「L リーグ・一般・レディース・大学」の場合
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ（高校生）」・「中学」・
「クラブ（中学生）」「男子（2 種）」「男子（3 種）」のチーム
 - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ（高校生）」の場合
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ（中学生）」「男子
（3 種）」のチーム
(クラブ申請書【証明書】を提出すること)
 - ③移籍選手：同一年度の大会において、予選から本大会に至るまでの同一大会に参加した選手
は、異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
 - ④外国選手：5 名まで登録でき、1 試合に 3 名まで出場できる。
 - ⑤選手証：(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に
出場する権利を有する。
各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参
しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB システム「KICKOFF」から出力した選手証・選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPCなどの画面に表示したものを示す。

- 9、競技方法 トーナメント方式により優勝を決定する。(3 位決定戦は行わない)
- 10、競技会規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
但し、以下の項目については本大会規程を定める。
- ① プレーの時間：60 分（前・後半 30 分）
 - ② ハーフタイムのインターバル：10 分以内（後半開始は試合開始の 40 分後）
 - ③ 試合の勝者を決定する方法（前記の記載時間内で決しない場合）
ペナルティキック方式により次回進出チームを決定する。
決勝戦のみ勝敗が決しない場合は、20 分（前・後半 10 分）の延長戦を行い、それでも決しない場合は、ペナルティキック方式により勝者を決定する。
延長戦に入る前のインターバル：3 分
PK 方式に入る前のインターバル：1 分
 - ④ 各試合の登録選手数：18 名（参加申込選手最大 30 名のうち）
 - ⑤ 交代できる数：5 名
※選手交代は、3 回までとする。（1 回に複数人を交代せることは可能）、前半・ハーフタイムの交代は交代回数に含まれない。
延長戦での交代は追加で 1 回（1 人）の交代を可能とする。（既に 3 回の交代を用いてる、いないにかかわらず）
但し、延長戦に入る前のインターバルと延長戦ハーフタイムでの交代はこの回数に含まれない。
※脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
 - e. 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。
 - ⑥ 交代要員の数：7 名
 - ⑦ テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。但し、通訳を必要とする場合は 2 人までとする。
 - ⑧ ベンチに入ることができる人：13 名（交代要員 7 名、役員 6 名）

- ⑨ 第 4 の審判：任命する。（本部運営チームが担当）
- ⑩ アディショナルタイムの表示：実施する。
- ⑪ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名以内
- ⑫ 大会期間中、異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- ⑬ 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合には出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑭ 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- ⑮ 大会使用球：モルテン社「ヴァンタジオ 4900（ピンク）F5V4900-P」とする。
- ⑯

11、参加申込

- ①事前参加申込書：令和 7 年 2 月 23 日（金）18:00 締切
- ②参加申込書（メンバー提出用紙兼）：**令和 7 年 3 月 28 日（金）18:00 締切**
*** 但し、入学などにより追加登録する場合、試合開始 80 分前に②参加申込書に「赤字」で追加選手を記入したものを、メンバー表提出時に併せて提出してください。**
追加登録選手の「電子登録証」または「選手証」も提示すること。
- ③参加申込書に登録し得る選手数は、役員 9 名、選手 30 名を最大とする。
- ④参加申込先：福岡県サッカー協会女子連盟 一種担当 村山 直樹 宛

Eメール naoki.net10@gmail.com 携帯 090-9472-4810

*** 手続きの簡略化のため、申し込みはメールでお願いします。**

12、参 加 料 20,000 円（試合当日に徴収する。）

13、選手登録変更 当該試合のメンバー表提出時まで追加登録を認める。

14、組 合 せ 令和 7 年 2 月 23 日（日）福岡県サッカー協会女子連盟において抽選を行ない各チーム及び関係者に送付する。

※前年度優勝・準優勝チームをシードする。

前年度優勝：筑陽学園高等学校

前年度準優勝：九州共立大学女子サッカー部

※令和 6 年度第 27 回九州女子サッカーリーグ 1 部優勝の東海大学付属福岡高等学校は、九州リーグ推薦枠での出場が決定しております。

*** 優勝チームは、優勝カップを返還してください。**

15、表 彰 優勝以下第 3 位まで表彰する。優勝チームは第 37 回九州なでしこサッカー大会の出場資格と義務を得る。（5/10-11 佐賀県開催）

16、そ の 他 ①大会時の事故・傷害についての応急処置は主催者にて行うが、事故の処置については参加チームにて行うこと。

②大会参加者は各自スポーツ傷害保険に加入すること。

③メンバー提出用紙：試合開始 80 分前までに所定の場所に 4 部（本部、審判、相手チーム自チーム用）、「電子登録証」の「登録選手一覧」または「選手証」を提出すること。（登録選手一覧または選手証は、メンバー表の順番に並べておくことが望ましい。）追加選手についても同様に、「登録選手一覧」または「選手証」を提出すること。

- ④メンバー提出用紙は、各チームで準備（所定の形式）する。追加選手については、「赤字」で記入すること。
- ⑤マッチコーディネーション ミーティング：試合開始 70 分前に所定の場所で開催する。
（原則として監督が出席すること。**不在の場合は、代行届を提出すること。**）両チームのユニフォームを決定する。（ユニフォームは FP、GK の正・副 2 着用意し、持参すること。）
- ⑥試合前のウォーミングアップは、所定の場所で行うこと。
ピッチ内練習は、1、2 回戦：試合開始 60 分前から 50 分間の利用とする。
準決勝：試合開始 60 分前から 50 分間の利用とする。
決勝：試合開始 60 分前から 50 分間の利用とする。
- ⑦試合中の交代要員のウォーミングアップはボールを使用せず、ベンチ横で行うこと。
- ⑧本大会は、各チームより運営責任者 1 名を選出し、大会運営委員会を設置する。
※大会運営委員長（1 名）、大会運営副委員長（1 名）を選出し、運営委員長を中心に大会運営を行う。
- ⑨本大会において、各チーム 1 名の帯同審判員（4 級以上の資格保有者）を登録し、1・2 回戦の副審（アシスタント）を担当する。
- ⑩本部担当のチームは、試合開始 80 分前のメンバー提出用紙チェック、試合開始前 70 分のマッチコーディネーションミーティングの司会進行、また、試合中の運営・記録・第 4 の審判を責任持ち、時間厳守にて行うこと。
- ⑪会場利用については、駐車場、喫煙などは、会場の規定に従うこと。また、ゴミは各自で持ち帰ること。チーム関係者、保護者などにも周知させること。
- ⑫大会要項に規定されていない事項については、本大会運営委員会において協議の上決定する。
- ⑬出場チームは、別紙「競技場の注意」、「協議運営上の注意」を遵守すること。（別途送信）
- ⑭開会式・監督会議は行わない。
- ⑮その他、お尋ね等ございましたら上記申込先（村山）までご連絡ください。